

2019年3月7日

各 位

会 社 名 SAMURAI&J PARTNERS株式会社
代表者名 代表取締役 安藤 潔
コード・上場 4 7 6 4 ・ J A S D A Q
問合せ先 取 締 役 山口 慶一
電 話 番 号 0 3 - 5 2 5 9 - 5 3 0 0 (代表)

特別損失（固定資産の減損損失、子会社株式評価損、のれんの減損損失）の計上に関する
お知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、2019年1月期（2018年2月1日～2019年1月31日）の決算に関して、下記のとおり特別損失として固定資産の減損損失（連結）、子会社株式評価損（個別）及びのれんの減損損失（連結）を計上することを決議いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 固定資産の減損損失（連結）の内容

当社の連結子会社である SAMURAI 証券株式会社の業績が、当初想定した計画を下回って推移したことから、事業計画の見直しを図り、監査法人との協議を行いました。回収可能性については不透明な状態となりましたので、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき、約7百万円をソフトウェア等の減損損失として2019年1月期連結決算の特別損失に計上することといたしました。

2. 子会社株式評価損（個別）の内容

上記1と同様に、当社が保有する SAMURAI 証券株式会社の株式の実質価額につきましても「金融商品に関する会計基準」に基づき、約432百万円を子会社株式評価損として2019年1月期の当社の特別損失に計上することといたしました。

なお、当社の個別決算で計上されるこの特別損失は連結決算では相殺消去されるため、連結業績に与える影響はありません。

3. のれんの減損損失（連結）の内容

上記1と同様に、連結決算で計上しておりましたのれんの全額を減損処理し、減損損失約299百万円として2019年1月期連結決算の特別損失に計上することといたしました。

4. 今後の見通し

本件に伴う連結業績約 307 百万円の特別損失は、2019 年 1 月期の連結業績に計上する予定です。

以 上